

# 平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	環境衛生事務管理事業			会計	款	項目	大	小
				01	04	01	04	08
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	環境政策・放射能対策課			
施策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造		主管課長	染谷 忠美			

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民	意図	生活環境の向上を図る
事業内容	環境衛生事業に係る事務管理を行う。			
事業開始から現在までの状況変化	「流山市路上喫煙の防止及びまちをきれいにする条例」を平成22年7月1日に改正した。 「流山市空き地の雑草等の除去に関する条例」を平成24年7月1日に施行した。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①						
	②						
	③						
	④						
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 相談員の賃金が殆どであるが、今後環境衛生の各事業を推進するうえで、マンパワーによる啓発や指導が大きな要となってきている。また、緊急な現場対応への備えとして、迅速な処理が図れることが必要となっている。						
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		66,963,014	6,795,200	11,426,932			
事業費(b)(円)		66,532,334	6,096,500	5,690,005			
うち一般財源		66,532,334	6,096,500	5,690,005			
職員給与費(c)(円)		430,680	698,700	5,736,927			
人役・職員(人)		0.06	0.10	0.10			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)				3.00			
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	事務改善を行い経費の削減を図る	③取り組みの課題	環境問題として、幅広い対応をする体制づくりが求められている。路上喫煙対策
②今年度(H26)に実施した取り組み	事業の必要性や効率性について検証を行った。予算執行にあたっては経費の削減に努めた。	④今後の改善計画	再任用者の採用など